

開所式／キックオフセミナー

URA・事務職員・研究経営支援人材型URAの育成にご興味のある方は、ぜひご参加ください。
今後のURA育成の展望やネットワーク形成について一緒に議論する場です。

6月2日(月)

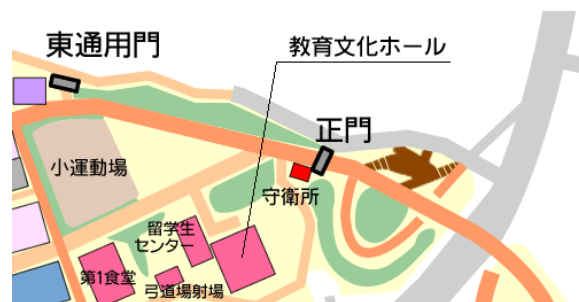
13:30～15:30 (開場13:00)

場所：横浜国立大学教育文化ホール (S1-2)

プログラム

13:30-14:00 開所式
14:00-14:15 休憩
14:15-15:30 キックオフセミナー

場所QRコード



URA育成教育研究センターとは？

横浜国立大学は、研究戦略と経営を担う専門人材「URA」の強化・育成を目的としたURA育成教育研究センターを設立しました。

本センターは次の活動を中心に展開します：

- ✓ 研究経営支援人材としてのURAの強化・育成方法論の研究開発と全国的な展開
- ✓ URA及びURA類似職に対する研究経営支援人材研修の実施
- ✓ 潜在的な研究経営支援人材としてURAとなり得る博士人材や大学・研究機関事務職員等への研修の実施

本学の取り組みが全国の大学・研究機関に波及し、日本の研究力強化に貢献することを目指します。

外部参加の方は登録をお願いします。

登録フォーム

https://caram.ynu.ac.jp/news/20250602_opening.html

もちろん当日参加も歓迎します。

登録フォームQRコード



お問い合わせ

横浜国立大学 研究推進機構

担当：大場 誠介

caram@ynu.ac.jp

キックオフセミナー

研究経営を支える新たなURAとは？ —変革期の大学・研究機関におけるURAのあり方—

■ 研究経営を支える人材育成に向けて

日本の大学は現在、少子化による学生数の減少、研究力や国際競争力の低下、経営基盤の脆弱化など、かつてない多様で深刻な課題に直面しています。特に研究分野では、限られたリソースの中で質の高い研究活動を持続的に推進していくために、「研究経営」の重要性がこれまで以上に問われています。

このような背景のもと、大学における研究戦略の立案や外部資金の獲得、組織的なプロジェクト推進など多様な役割を担うURAに対しては、大きな期待が寄せられています。しかし現在、日本全国の大学ではURAの「人材確保の困難さ」や「育成機会の不足」が深刻な課題となっており、将来的な研究力の維持・向上のためにも、体系的な人材育成が急務とされています。

このような認識のもと、横浜国立大学では、研究経営支援人材の育成と高度化を目的とした「URA育成教育研究センター」を新たに設置しました。本センターは、研究経営支援人材の育成手法の研究開発や全国展開を担うとともに、URA人材のキャリア形成・スキル向上を支援するための拠点として機能することを目指します。

本日のキックオフセミナーでは、「研究経営を支えるURA人材の育成」をテーマに、大学を取り巻く課題を共有しつつ、今後求められるURAのあり方やキャリア像、求められるスキルなどについて、多様な立場からの意見を交わしていきます。本センターでは今後、URA育成のための教材やプログラムを開発していく予定であり、本セミナーを通じて皆さまからのご意見・ご提案を伺い、それらを積極的に反映させながら、実効性ある教材・プログラムづくりを進めてまいります。

お問い合わせ

横浜国立大学 研究推進機構

担当：大場 誠介

caram@ynu.ac.jp

<https://caram.ynu.ac.jp/index.html>